

防除可能な、処理時の最大雑草生育ステージ

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ベンタゾンを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
移植水稲	一年生雑草(イネ科を除く)、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、オモダカ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、クログワイ、シズイ、エゾノサヤヌカグサ	移植後15日～収穫45日前まで	500ml /10a	25～100ℓ /10a	2回以内	落水散布又はごく浅く湛水して散布	2回以内
				1.6～5ℓ /10a		落水又はごく浅く湛水して無人航空機による散布	
直播水稲	一年生雑草(イネ科を除く)、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ	は種後35日～収穫45日前まで	500ml /10a	25～100ℓ /10a	2回以内	乾田・落水状態で雑草茎葉散布又は全面散布	2回以内
				1.6～5ℓ /10a		乾田・落水状態で無人航空機による散布	

2026年4月現在の登録内容
 ■農林水産省登録:第25010号 ■有効成分:ベンタゾンナトリウム塩(ベンタゾン)…44.0%
 ■人畜毒性:普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

T. Mizoguchi
©2023-2026



エゾノサヤヌカグサ※
1～4葉期まで
草丈20cm程度まで

シズイ※
草丈
20～30cm

クログワイ
草丈
30～40cm

イヌホタルイ
草丈30cm程度
花茎4～5本まで

水田内にイヌホタルイがあると、アサジカスミカメがイヌホタルイの小穂に産卵して斑点米の発生リスクが高まります。

ミズガヤツリ
6～8葉期
分株2～4株
草丈25cm程度まで

オモダカ※
矢尻葉4～5枚
開花前まで

コナギ
心形葉
始めまで

ヒレタゴボウ
草丈80cm程度にも
優れた効果

40cm 80cm

30cm

25cm

20cm

15cm

10cm

5cm

地際

40cm

これらの多年生雑草の分株は地下茎で増える

※移植水稲のみ登録

バサグラン・スカイTM 液剤 を効かせるコツ!



■水管理と処理タイミング



① 晴天が続く時をねらって、
② 処理適期に落水し、
水口と水尻をしっかり止める。

③ 落水状態、または
ごく浅水状態(足跡水程度)
で処理。

④ そのままの状態
中3~4日間完全止水。
雨が降っても水口水尻は
閉じたままで落水しない。

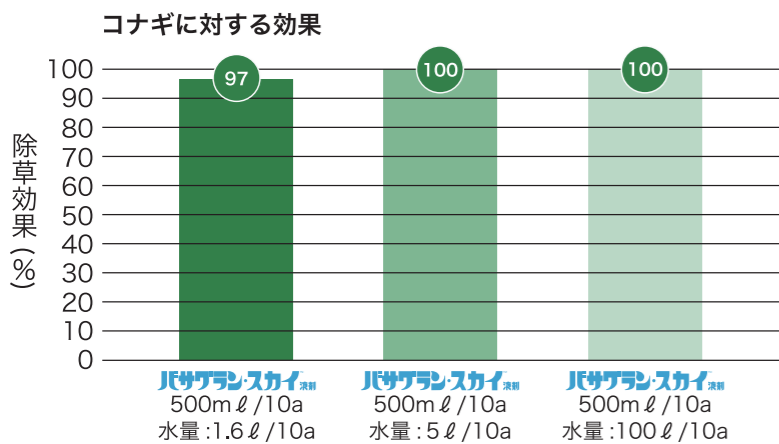
処理後7日間は
田面水を
水田外に出さない

⑤ 処理後4~7日目は、
ひび割れし過ぎない程度に
さし水、

⑥ 7日経ったら通常水管理に
戻す。

※水源池・飲料用水等に本剤が飛散・流入しないように注意。

バサグラン・スカイ液剤 移植水稻 効果・薬害試験 (ドローン散布)



■社内試験概要 試験場所 : BASF ジャパン株式会社 千葉県山武市ほ場
移植日 : 2025年5月26日
処理日 : 2025年7月18日
処理時葉齢 : コナギ心形葉6枚・移植水稻第7分けつ

■処理方法

処理区	①	②	③
供試除草剤	バサグラン・スカイ TM 液剤		
処理方法	落水処理	落水処理	落水処理
薬量	500ml/10a	500ml/10a	500ml/10a
水量	1.6l/10a	5l/10a	100l/10a
散布器	ドローン T-25	ドローン T-25	肩掛け動力噴霧器

■処理区①②: 散布粒径: 360μm/ 後方2ノズルで散布
飛行速度: 15km/h 高度: 作物上空3m 散布幅: 7.5m 風速3m/s以下
■調査日時: 2025年8月7日(処理20日後)

■試験結果:
バサグラン・スカイ1.6
l/10a、5l/10a、ド
ローン散布(T-25)は、
同剤・100l/10a肩掛
け動力噴霧器散布とほ
ぼ同等の高い効果で
あった。
薬害は、いずれの処理区
も認められなかった。

POINT 上手に使うポイント

雑草に、
しっかりムラなく
散布してください

展着剤の
加用は必要
ありません

無人航空機による散布は、
無人ヘリの使用は避けて
ドローンを使用

飛散
(ドリフト)
に注意
する。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

